

受難 (2013)

メディア 映画

ジャンル コメディ ファンタジー エロティック

製作国 日本

色彩 Color

時間 95分

初公開日 2013/12/07

公開情報 ファントム・フィルム

映倫 R15+

【キャッチコピー】

え!?

あそこに人面瘡

【解説】

『ツ、イ、ラ、ク』の姫野カオルコによる同名小説を、グラビア出身の岩佐真悠子主演で映画化したエロティック・ファンタジー・コメディ。ある日突然、自分の性器に口の悪い人面瘡が棲みついてしまった純潔乙女を待ち受ける受難の日々をユーモラスに描く。監督は「惑星のかけら」の吉田良子。

修道院育ちで汚れを知らない天涯孤独の乙女、フランチェス子。いつまでも愛やセックスについて難しく考えては悶々とし、結果的に禁欲的な人生を送っていた。そんなある日、彼女の股間に謎の人面瘡が取り憑いてしまう。しかも流暢にしゃべり出すや、フランチェス子に対して“ダメ女”と悪態を連発する始末。それでもどうすることもできないフランチェス子は、けなげにもそれを“古賀さん”と呼び、罵倒に耐えて苦難の共同生活を続けていくのだったが…。

【クレジット】

監督	吉田良子
製作	重村博文 小西啓介 宮路敬久
プロデューサー	山口幸彦 小林智浩 宮崎大
原作	姫野カオルコ 『受難』 (文春文庫刊)
脚本	吉田良子
撮影	芦澤明子
美術	平井淳郎
編集	平田竜馬
音響効果	齋藤昌利
音楽	大友良英
照明	御木茂則
録音	伊藤裕規
VFXスーパーバイザー	オダイッセイ
スタイリスト	小倉久乃
ヘアメイク	橋本申二

助監督	林啓史
キャスティングプロデューサー	山口真人
出演	岩佐真悠子
	淵上泰史
	伊藤久美子
	奥浜レイラ
	内田亜希子
	青柳文子
	古館寛治